

平成27年大分大学
重点研究成果報告会

大分大学学術セミナー

スターサイエンティストのスーパープレゼンテーション

第1回 平成27年11月20日（金）

16:00～17:00

大分大学 産学官連携推進機構
2Fセミナー室（旦野原キャンパス）

「水素輸送とシェールガス変換に用いる
革新的触媒プロセスの創成」

工学部准教授 永岡勝俊



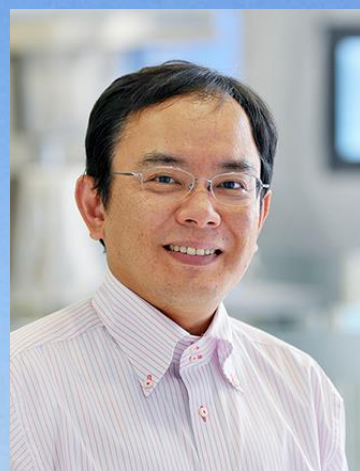
第2回 平成27年12月1日（火）

17:00～18:00

大分大学 医学部臨床中講義室
（挾間キャンパス）

「アジア・中米におけるピロリ菌関連
疾患の国際共同研究拠点形成」

医学部教授 山岡吉生



参加無料

お申し込み
お問い合わせ

大分大学研究・社会連携部研究協力課
Fax :097-554-8557
e-mail :kenkyou@oita-u.ac.jp

大分大学では、イノベーション開発研究や国際共同疫学研究など6つの重点研究領域を定め、研究を支援しています。

今回、26年度の重点研究プロジェクトのうち特に優れた成果を挙げた2つをとりあげ学術セミナーとしてご紹介します。

・工学部准教授 永岡勝俊

○発表概要

重点研究の成果が大型研究資金の獲得につながった2つの研究成果について報告します。

- 1.石油代替資源として期待されるシェールガス の化学的変換用触媒の開発。
- 2.水素輸送媒体としてのアンモニアを分解し水素を生成するユビキタスな触媒プロセスの構築。

○略歴

平成8年3月 東京工業大学 工学部 化学工学科卒業
平成13年3月 東京工業大学大学院 総合理工学研究科化学環境学専攻博士後期課程修了
平成13年3月 工学博士（東京工業大学）
平成14年4月 ドイツミュンヘン工科大学・博士研究員
平成15年4月 ドイツフンボルト財団奨学研究員
平成16年2月 大分大学工学部講師
平成17年4月～同准教授
平成24年10月～京都大学 触媒・電池元素戦略研究拠点ユニット 拠点准教授（兼任）

☆科学技術振興機構（JST）の戦略的創造研究推進事業（CREST）に採択されるなど、エネルギーキャリア研究の世界的若手のホープ。

・医学部教授 山岡吉生

○発表概要

重点研究支援によりアジア各国やドミニカ共和国との共同研究が推進され、大型研究資金の獲得につながりました。胃癌の原因であるピロリ菌が各国で少しずつ異なり、そのことが各地における胃癌発症率の違いに関与していることを発見、さらにピロリ菌の遺伝子構造の進化を用いることで、人類の世界移動の歴史を判明できることを証明してきました。これらの成果を発表します。

○略歴

昭和58年3月 京都大学工学部 卒業
平成2年3月 京都府立医科大学 卒業
平成2年5月 医師免許証取得
平成9年3月 医学博士
平成9年4月～アメリカ合衆国ベイラー医科大学消化器内科(平成14年～講師、平成16年～准教授)
平成18年7月～平成19年6月 イラン国Shaheed Beheshti of Medical University客員教授
平成20年1月～平成21年12月 北海道大学病院客員臨床教授
平成21年4月～大分大学医学部環境・予防医学講座教授
平成22年4月～アメリカ合衆国ベイラー医科大学消化器内科教授
平成25年7月～モンゴル共和国モンゴル国率医科学大学客員教授

☆ピロリ菌に関する日本、米国、ドミニカ共和国での研究活動が高く評価され、科学技術振興機構（JST）の頭脳循環プログラムで若手研究者の国際的な交流を推進する一方、アジアでの人材育成にも力を注ぐ、ピロリ菌研究のスペシャリスト。

申し込み書	
参加希望のセミナー	第1回11月20日・第2回12月1日（○で囲んでください）
住所／連絡先（電話）	市・町 /
氏名／年齢	/
所属・役職など （学校名・学年）	/

FAX又はメールで、平成27年11月13日（金）までにお申し込みください。

あて先 FAX：097-554-8557

e-mail：kenkyou@oita-u.ac.jp